

小関トシさん100歳長寿祝う

小関トシさん（柏）が7月27日、満100歳の誕生日を迎え、29日、長寿を祝いました。

小関さんは大正2年生まれ、約40年前に死別した夫の佐太郎さんと農業を営み、子4人、孫6人、ひ孫8人、玄孫4人に恵まれ、現在は自宅で長男夫婦ら4世代6人で暮らしています。この日は、自宅を訪れた福島市長が「おめでとうございます」と顕彰状と花束を手渡すと、小関さんは「自然のままだに生きてここまで来ました。あと10年は生きる覚悟です」と笑顔を見せました。長男の水穂さんによると、小関さんは耳は遠いものの話好きで、毎日、新聞や本を読んで元気に過ごしているそうです。



家族に囲まれ祝福される小関トシさん

齋藤スサさん100歳長寿おめでとう

齋藤スサさん（柏）が8月3日、満100歳を迎え、5日、入所している桑寿園で長寿を祝いました。

齋藤さんは大正2年生まれで、20歳の時に勇吉さんと結婚し三男四女の子ども、孫16人、ひ孫24人に恵まれました。この日は三男の一美夫妻、次女の成田スイさん、孫の美紗子さん親子がお祝いに駆け付け、境福祉部長が顕彰状と花束を手渡すと齋藤さんは「ありがたい、ありがたい」と笑顔で答えました。美紗子さんは「おばあちゃんのおかげで家族がたくさん増えて、とても賑やかに暮らしています。おばあちゃんありがとう」と言葉を掛けていました。



顕彰状を手にする齋藤スサさん

小中学生力士が熱戦繰り広げる

県内の小中学生ら20チーム102人が参加した第9回旭富士杯争奪県下小学校・中学校相撲大会が8月4日、つがる地球村スポーツパーク相撲場で開催されました。

この日は、伊勢ヶ浜部屋の新十両照ノ富士関も駆け付け選手たちを激励。土俵上では選手たちが日頃鍛えた力と技をぶつけ合い、大きな声援を受けながら手に汗握る取り組みを繰り広げました。

大会の結果、小学校団体はつがる相撲クラブAが優勝、個人の部では長谷川恵司君（向陽小3年）、鳴海匠馬君（柏小5年）、小関拓道君（柏小6年）、石岡弥輝也君（木造中2年）がそれぞれ優勝に輝きました。



白熱した取り組みが繰り広げられた相撲大会

農作物盗難パトロールを強化

メロン、スイカの本格的な収穫時期に合わせ、盗難を未然に防ぎ、生産者が安心して収穫できるよう防犯協会、警察署、市、防犯指導隊、自主防犯パトロール隊が連携して「メロンロードパトロール隊」を結成し、盗難防止のパトロールに努めています。

7月31日、市役所玄関前で行われた出発式では隊員ら約60人が出席し、つがる市防犯指導隊の手嶋成信総隊長が「農家の皆さんが精魂込めて育てたメロン・スイカを盗難被害から守るためパトロール活動を強化します」と決意表明。出発式後、隊員らは木造菰槌の佐藤哲郎さんのメロン畑をはじめ、市内のメロンやスイカ畑周辺を巡回しました。



メロンの育成状況確認するパトロール隊



かしわ音頭で交流の輪

8月17日、イオンモールつがる柏駐車場でかしわ盆踊り大会が開催され、多くの市民らが交流と親睦を深めました。

やぐらの上では、市内外から参加した14団体が趣向を凝らした衣装で踊りを披露。やぐらの周りには、大人も子どもも一緒に大きな輪になり、かしわ音頭などに合わせて、踊りを楽しんでいました。会場ではつがるブランドのメロンの試食会も行われ、フィナーレには、柏ネブタ会による扇ネブタの運行や夜空に広がる大輪の花火も打ち上げられ、来場者は楽しい夏の夜のひとときを過ごしていました。



やぐらの周りで踊りを楽しむ参加者



多くの市民らで賑わう商店街

三新田まつりで商店街賑わう

中心商店街の活性化を図ろうと木造三新田神社の宵宮に合わせて7月22日、23日、三新田まつりが開催され、多くの市民らで賑わいました。かつては行き交う人がぶつかるほどの賑わいを見せていた同まつりは、つがる市合併後中止されていましたが3年前に復活。歩行者天国となった商店街には地元食堂による屋台が軒を連ね、金多豆蔵の人形劇や花嵐桜組による演舞が行われたほか、パフォーマーたちが大道芸やダンスなどを披露し、まつりを盛り上げていました。

また、下木造のかっぱ広場では灯ろう流しも行われ、無病息災や家内安全を願う灯ろうが古田川の川面をゆっくり流れ、辺りは幻想的な雰囲気包まれていました。

できた！長さ6メートルの「恵方巻き」

地産地消と食の大切さを学んでもらおうと8月6日、市食育推進応援隊（藤本フミ子代表）が松の館で親子料理教室を開催し、親子22人が参加しました。

参加者は親子で協力しながら地元野菜を使ったヨーグルトサラダとコンソメスープを作り、また、この日は立秋の節分にちなんで長さ6メートルの恵方巻きに挑戦。巻き簾の上にのり、すし飯、具材を乗せ、全員でゆっくり息を合わせながら巻き上げ、見事完成させました。齊藤伊織さん（稲垣西小4年）は「掛け声の合図で一斉に巻いてうまくできた。夏休みのいい思い出になった」と話していました。



息を合わせてのりを巻く参加者



ドライバーに安全運転を呼び掛ける園児たち

しげた保育園児が交通安全呼び掛け

「夏の交通安全県民運動」の一環として7月22日、しげた保育園（工藤敦子園長）の園児41人がつがる警察署とつがる地区交通安全協会稲垣支部と合同で交通安全路上指導を行いました。

園児たちは元気な声で「安全運転をお願いします」と手作りのマスコット人形と昨年自分たちで育てたヒマワリの種をドライバーに手渡し、交通事故防止を呼び掛けました。マスコットには「うんてん きをつけてね」などと園児の手書きメッセージが添えられ、受け取ったドライバーは「ありがとう」と笑顔でお礼を言っていました。

外国語指導助手 (ALT) のメッセージ

離任

ありがとうございました
Thank you, see you again!



オゴネック・ニコラス
Ogonek Nicholas

つがる市で過ごしたのは2年間でしたが、「我が家」のようになりました。初めてつがる市に来た時、日本語を少ししか話せませんでしたし、家族や友達からこんなに遠く離れたのは初めてでした。でも、たくさんの人々がいろいろ手伝ってくれたので安心しました。

9月には横浜市に引っ越して、大学院に入り、日本語と教育を専攻します。将来は先生の仕事をまたやりたいです。もちろんつがる市の美しい景色とやる気いっぱいの生徒を懐かしむと思います。だから、つがる市の生徒に大きな“Thank you!”を言います。優しい先生方、すべてのつがる市の人々にも感謝を伝えたいと思います。横浜はつがる市からそんなに遠くないと思いますので、岩木山の絶景を見たい時とか、つがる市の美味しい野菜や果物を食べたい時、帰って来ます。その時まで、へばなー！



コールドウェル・エリザベス
Caldwell Elizabeth

つがる市の皆さんに感謝しています。子どもたちのおかげで私は日本について学びたいという気持ちが高まりました。自分も同じように、子どもたちが外国語に意欲的に取り組んだり、他国の文化に興味を持ったりすることに役立てたのなら幸いです。私はここで日本語を学び、初めての食べ物を食べ、美しい祭りを見たり、たくさん友達を作ることができました。日本で一番印象に残っているのは、皆さんがとても親切だったということです。皆さんは自分のことを後回しにして私を手伝ってくれました。

私はこれからアメリカに戻り、ヴァージニア州のホリンズ大学で学位を取った後、教師の仕事を続けたいと考えています。日本のこと、何よりつがる市の子どもたちのことは決して忘れません。彼らの将来に幸多きことを祈っています。またいつの日か日本に来たいと思います。

よろしくお願ひします
Nice to meet you!

着任



ボーレンダー・リンジー
Bohlender Lyndsey

3年前にひと夏北海道で暮らしたので、今度はカルチャーショックを感じることはないと思っていましたが、つがる市にはいい意味の驚きがありました。出会った全ての人がとても親切にしてくれました。日本は人々の礼儀正しさと世界的に有名ですが、つがる市の人々の親切さが私にとって本当のカルチャーショックでした。

カリフォルニア大学バークレー校で日本語を専攻したので、外国語を学ぶことの難しさはよくわかります。子どもたちが英語を学ぶ大変さを私は日本語の勉強で味わっていますが、外国語を学ぶことで、新しい友達ができたり、新しい生活様式を学んだり、困難なことにも挑戦してみたり、毎日新鮮な驚きがあります。こんなことも子どもたちに教えながら、私が受けた優しさをお返ししたいと思います。私を迎え入れてくれてありがとうございます。



ウッドリー・ハンター
Woodley Hunter

つがる市の皆さんこんにちは。私はアメリカアイオワ州出身です。アイオワは、農業、特にとうもろこしと養豚で有名で、多くの町はとても小さく、私の町の人口はたった900人です。

私はアイオワのルーサー大学で主に生物学と東アジア学を勉強し、今年5月に卒業しました。テコンドーの黒帯とイーグルスカウト（ボーイスカウトの最高ランク）の資格を持っています。

アメリカの文化や英語について、私の知識を伝えながら、同時に日本の文化と日本語を学べることをとても楽しみにしています。つがる市の第一印象ですが、まるで故郷のように感じました。出会った誰もがとても親切で、日本語をあまり話せない私を歓迎してくれました。安心して生活しています。たくさんの人々との出会いを楽しみにしています。

市営住宅〈空家〉入居者募集

公営住宅

団地名	住戸番号	所在地	建築年度	構 造	浴室	浴槽	給湯器	油タンク	アンテナ	汚水処理	家賃月額 (円)
中塚団地	2号	車力町 屏風山1-96	S51	簡易耐火 平屋建3K	○	×	×	×	×	農集排	6,500～9,800
中塚2号団地	6号	車力町 屏風山1-115	S54	簡易耐火 平屋建3K	○	×	×	×	×	農集排	8,100～12,000
中塚2号団地	1号	車力町 屏風山1-115	S54	簡易耐火 平屋建3K	○	×	×	×	×	農集排	8,100～12,000

募集期間	随時募集します。
入居者資格	①世帯の収入が政令で定める収入基準であること。[月額158,000円以下] ②現に住宅に困窮していることが明らかな人であること。 ③税を滞納していないこと。 ④入居希望者または同居しようとする親族が暴力団員でないこと。
必 要 書 類	①入居希望申請書（市役所建築住宅課にあります） ②平成25年度所得証明書（入居者、同居者） ③全税目に未納がないことの証明書（用紙は市役所建築住宅課にあります） ④入居（同居）予定者が現在居住している世帯全員の住民票 ⑤入居希望者または同居予定者で障害者手帳の交付を受けている方はその写し ⑥印鑑（お申し込みの際にご持参ください） ※申込者の状況によりその他の添付書類が必要となる場合があります。
選 考 方 法	関係書類により入居資格等を審査し、入居者を決定します。
入居可能日	入居決定後、敷金（家賃3カ月分）の納付、保証人（2人）等、手続きが済み次第入居可能となります。

【申し込み・問い合わせ先】 建築住宅課 電話42-2111（内線383・386）

農地保有合理化事業で 有利に規模拡大を

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、経営規模を縮小する出し手農家から農地を買い入れ（借り入れ）、規模を拡大する受け手農家に売り渡す（貸し付ける）農地保有合理化事業を実施し、毎年多くの農家が利用しています。

契約書類の作成は全て支援センターが行い、若干の手数料はかかりますが、税制面などでのメリットがありますので、農地の売り買い、貸し借りの際はご活用ください。

詳細については、農業委員会または支援センターへご相談ください。

【問い合わせ先】

つがる市農業委員会

電話25-3820

あおもり農林業支援センター

電話017-773-3131

つがる市新規出店者経営支援事業（第2次募集）

新規出店に係る店舗改装費（上限100万円）および
店舗賃借料の3分の2（上限60万円）を補助します

商店街の賑わいづくりを促進するため、中心商店街等にある空き店舗を活用する新規出店者に経営支援を行います。
対象地区：つがる市中心商店街等（有楽町商店街、千代町商店街、木造駅前、陸奥森田駅前）

対 象 者：①空き店舗に入居し、かつ開業しようとする方
②つがる市内に住所または主たる事業所を有する方
③小売業、卸売業、飲食業およびサービス業
④新規に12カ月以上継続して営業できる方

※詳しくはお問い合わせください。

募集期限：9月30日（10月審査・交付決定）

応募状況により3次募集（12月28日が募集期限）を予定

【申し込み・問い合わせ先】

つがる市商工会 電話42-2449

ホームページ<http://www.aomorishokoren.or.jp/tugaru/>

商工観光課

電話42-2111（内線433）